

16 「『歎異抄』を通して学ぶ浄土真宗入門」

【全2回】／開催方法：現地

たなか
田中ケネス
武蔵野大学名誉教授



受講料 会員料金：¥5,000 早割価格：¥4,000(納入期限：11月7日)

【日程・時間】【全2回】 11月11日(土) 10:30~12:00・13:20~14:50

■受講に必要なもの
[テキスト] レジュメ配布

『歎異抄』は、浄土真宗の宗門の壁を越え注目され、幅広い層の人々の間で人気を呼んでいる宗教書物です。海外でも日本仏教を代表する書物として数ヶ国語に訳され、英語だけでも10冊以上の訳が存在します。

このように、『歎異抄』は、大変有名で人気がある書物です。しかし、内容はかなり難解で、正しく理解するためには、親鸞の思想をより深く理解する必要があります。例えば、「善人なをもて往生をとぐ、いわんや悪人をや」(善人でさえなお往生をとげることができる。まして悪人はいうまでもないことだ。)という有名な文章ですが、「悪人」とはどのような意味なのでしょう？「悪人」とは、犯罪者のことでしょうか？

答えは、親鸞の思想を入門レベルで全体的に把握することでより明らかになってくると考えられます。これが、本講座の目的となります。講座では、図や譬え話を採用して、親鸞の主な教えを説明し、それをもって『歎異抄』の前半の内容の理解が深まることを目指します。それによって、親鸞が世界的宗教家であるという評価の理由もより明らかになることが期待されます。

【参考書】

- ①真宗入門 著者：ケネス・タナカ（著）、島津恵正（訳） 出版社：法蔵館 出版年：2003
- ②智慧の潮—親鸞の智慧・主体性・社会性 著者：ケネス・タナカ（編・著） 出版社：武蔵野大学出版会 出版年：2017